

## 特別委員会活動報告

### ■競馬事業調査特別委員会

競馬事業調査特別委員会は3月28日と6月25日に開催し、岩手競馬の現状等について調査しました。3月28日の委員会では、市長、副市長及び担当職員のほか、県競馬組合常勤管理者等の出席を求め、平成19年度の発売実績や民間委託拡大に関する企画提案募集の取り組み状況等について調査しました。



今年も岩手競馬が開幕しました

今年度の岩手競馬はスタートしましたが、発売実績は当初計画比92・3%と非常に厳しい状況です。今後、JRAや他県競馬の場外馬券受託販売や民間委託のあり方など、経営改善について調査、検討する必要がありますので、継続して調査することになりました。

### ■地域医療調査特別委員会

当特別委員会は議会閉会中の4月16日、4月22日及び今期定例会中の6月16日に委員会を開催しました。

4月16日の委員会では相原市長と梅田病院事業管理者に出席を求め、(市長を委員長として経営と医療等の専門家で組織する)「総合水沢病院基本問題検討委員会」が3月にまとめた「総合水沢病院の運営形態(あり方)」に関する報告書」について説明を受け、理解を深めました。

4月22日の委員会では、空席となっていた委員長に内田和良委員が選任されました。

また、前号で報告のとおり、当特別委員会において奥州市立の2病院の院長、2診療所の診療所長からそれぞれお話をいただき、各病院、診療所の現状や、院長、所長が考える地域医療について、理解を深めてきたところでしたが、6月16日の委員会では、さらにこのことの理解を深めるために当地域の中核病院である、県立胆沢病院の松本院長を講師にお招きし、勉強会を開催することを決定しました。

### ■北上川治水対策特別委員会

当特別委員会は、今期定例会中の6月25日に委員会を開催し、都市整備部土木課長の出席を求め、平成19年9月17日前線豪雨に伴う国土交通省の対策の進捗状況について、調査をいたしました。

直轄河川災害復旧事業について、奥州市域では二渡堤防、吹張堤防及び岩谷堂堤防の堤防漏水と四丑橋下流左岸の護岸流失の4箇所が採択されており、平成19年度末に工事発注されております。

工事の進捗状況は、鉄鋼価格の急騰等の影響により、鋼矢板等の資材確保に不測の時間を要しており、鋭意努力はされているものの当初の予定より遅れている状況とすることがありました。

北上川の治水対策については、現在施工中である災害復旧事業の継続的な調査のほか、関係団体の要望事項も含めた治水対策への方針などの調査を行い、関係者間の共通認識を高めながら、勢力的な活動が必要であります。